

素敵な人生 素敵なパートナー



市男女共同参画推進懇話会委員
徳永 誠也

市小中学校長会代表として、第4期に続き、第5期も懇話会委員を務めています。今期も引き続き委員となったのは、委員17名の中でも私一人です。その責任の重さを感じながら、前期までの経験をもとに少しでも貢献できればと思います。

男女共同参画社会とは、男女が互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、個性と能力を十分に発揮することができる社会です。市男女共同参画推進懇話会は、男女共同参画社会の形成に関する施策を推進するための重要な役割を担っています。しかし、委員自身も男女共同参画についてもっと学ぶこと、資質を高めることが必要であり、その反省をもとに研修を重ねています。

最近知ったことですが、「世界経済フォーラム男女格差報告2013年版」によると、国際的に見た日本の男女平等ランクは136か国中なんと105位だそうです。これは世界経済フォーラムが各国内の男女間の格差を数値化しランク付けしたもので、経済、教育、政治、保健の4分野のデータから算出し、GGI値（ジェンダー・ギャップ指数）で表され、性別による格差を明らかにできるものです。この順位、皆さんどう思われますか。

学校では、男女共同参画社会の実現のために男女平等の意識を育てることや、一人一人の個性や能力を認め、褒め、励まし、伸ばす教育に取り組んでいます。今後も男女共同参画社会の実現のため、力を合わせて取り組んでいきたいと思います。

よみ人こころし

肥後狂句 西寿会 中原 松雪 選

心ならずも 酒がウンてち言させたつ 二日坊
油断のならば 境界杭が歩いとる 夢三
若くない 残りの命楽しもう 昇風
油断のならば これは内緒で言うたのに フサコ
心ならずも 好かん姑に頭下げ チサト
腹黒さ 値上がり待つて売らっさん えり子
油断のならば 持っとる者が盗みよる 和恵
入りびたり 離れは出来ん茶飲み友 桂子
こそ一と 母がねじ込む帰りがわ 優子
ぼんやりと 憶えています散った父 ひろみ
良か具合 娘やったり貰ったり 松雪

西合志川柳会 安藤 玄白整理

子の嘘を母は上手に聞いてやり 志摩子
復興の槌音響け青空へ 竹子
銃声に民が怯える国がある 長山
災難は天から降って地でも湧く 千里
告白にチャンスくれた月明かり 矩子
旨過ぎる話にきつと罵がある 範子
今年また滑るが禁句わが家です 良輔
あれこれで通じるようになる夫婦 民子
割り勘の元は取ったが二日酔い つぎを
達人の鍛えられてる勘と技 ミヨ
百までの余生まだまだあるスリル 岳人
ライバルを称え勝負にこだわらぬ 玄白

合志市 短歌・俳句の会

青空に幾千のひらひらとこぶしは風に
光りをこぼす 奈須 孝子
蝉時雨今日を限りの夏ひと日路に蟻引
く残姿はあわれ 農 博明
初嵐くもの囀む弓なりに壊れむとし
て気になる夕べ 才藤 葉子
門前の百年変らぬ店構え格子戸越しに
うなぎ裂く人 田上 保子
雪女妖艶の美に魅せられて吾を忘れて
芝居にとけこむ 安藤 育子
少しだけ歩こうかなって気にさせる日
射しなれり秋茜とぶ 村井 都子
夏の日を惜しむがごときせみの声とき
れ、に夕ぐれの庭 奈須 綱子
雑草の中より伸びた吾亦紅我家にも来
し小さき秋なり 藤好クニ子
しばらくを月に見入りて外に立ちし赤
く変りし天の不思議よ 井 子文
秋入日しばらく吾も染まりいて 葉子
鐘太鼓随兵衛夜肥後は秋 保子
敬老日ひい孫にチュモらいけり 網子
夕立の朝まだつづき始発くる 博明
足袋跳馬を追いゆく祭り髪 百合子
紫蘇の実や摘むたび香り風に乗り クニ子
母の香の深く染みたる扇子かな 都子
新米を粥で凌ぎし日は遠く 百合子
粧へる山の爆発御嶽山 子文



人権教育シリーズ ②③

市では人権教育の推進のため、さまざまな活動や啓発に取り組んでいます。ここでは、取り組みの内容や情報を定期的にお知らせしていきます。

南ヶ丘小学校の取り組み

人と出会い、人とつながり、差別と向き合うための授業づくり

南ヶ丘小学校では、全職員で研修を深めながら全ての教育活動を通して人権教育を進めています。

本年度は、次の5つの努力目標を掲げて取り組んでいます。今回は、この目標をもとに実施した本校の人権学習の授業の実践例をいくつか紹介しま

- ①くらしを見つめ伝え合う取り組み
- ②差別をなくし、つながり合うなかまづくり
- ③ものごとを科学的・合理的に考える力をつける授業づくり（部落問題学習を中心に）
- ④共に生きる出会いづくり
- ⑤人権教育の取り組みの発信



児童たちに命の大切さを語る岩下さん

【1年生】
なかまづくりの第一歩として

「かお」の学習をします。嬉しいときの顔や、悲しいときの顔などありのままに表現し、友だちに思いを伝え合う活動をしています。

また毎年、生活科の学習で熊本市動物園を訪ねています。平和学習の一環として、絵本「ごめんねメリー」の作者である岩下俊子さんを招いて、命や平和の大切さをみんな考えてました。



3年生に話しをする倉田さん（昨年）

【6年生】
体験を出会いにつなげて

総合的な学習の時間を中心に人との出会いを通して、共に生きる学習に取り組んでいます。車椅子などの体験的な活動で、ほんの小さな段差でも人によつては大きな障害となるなど、身の周りのくらしと重ねて考えます。

来年2月、熊本市のくまもと障害者労働センター代表である倉田哲也さんを招きます。足を上手に使う生活を送る様子を教えてもらったり、給食と一緒に食べたりします。何事にもチャレンジされ明るく強い倉田さんの生き方に学んでいきます。

【5年生】
地元の教材に学ぶ

市の共通教材「じいちゃんたちの水」は、本市の出来事をもとにつくられた人権学習の教材です。差別に負けずくらしを高めるために頑張つてこられた方々の生き方を学びます。誇りを持つて解放運動に立ち上がつてこられた営みと自分のくらしとを重ね合わせながら学習していきます。

【教職員の研修】

本校職員も10月、人権ふれあいセンターで部落問題や人権について日頃からの向き合っているのか、自分自身の生き方と重ねて語り合いました。互いに知り合うことのすばらしさを実感したことで、人権意識も高まりました。



多くの教職員が研修に参加しました

これからも南ヶ丘小学校では、人と出会い、つながり、差別をなくし、一人ひとりが大切にされるなかまづくりを目指して人権教育に取り組んでいきます。